

安全衛生・兵庫

安全の3K

◆昔から3K（きつい・汚い・危険）の代表的職場、厳しい作業と言われた林業の現場。近年、伐出作業等の機械化がますます進むと共に、作業の軽度化・安全化はもとより、各機械の性能をよく分析し、また個人の技術の向上により、作業の低コスト化を推進しています。

◆また、最近では、新3K（快適・健康、かつこよく）をモットーに、「危険0により、事故0」を目指して、機械操作を通じて、従来の林業のイメージ（林業＝3K）を払拭すべく取り組んでいる企業もあります。

◆こうした機械化の推進の中で、機械の操作を一步間違えれば思わぬ事故を引き起こすこともあり、また、依然としてかかり木の処理や山での移動中の転落など、従来から続く災害も多く見られます。

◆一方、測量や収穫調査、監督業務等を行う私たち職員は、手工具を使った手元起因する災害や滑った・転んだなど足元に起因する災害、周囲の確認不足による災害が依然として多く発生しています。

◆一人ひとりが「自分は決してケガをしない」、「仲間からケガ人を出さない」、そのためにみんなで「こうやろう」、「こうしよう」、という実践活動をしていくことが、日々の安全の確保につながっていくこ



とと思います。職場の第一線では、こうした、決められたもの、皆で決めたことを常に意識して、行動することが大切であり、皆で声掛けを行い安全意識の低下を防ぐことが大切です。

■（K）決めたこと（K）決められたこと（K）きっちり守る。

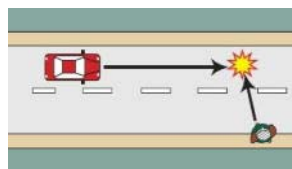
◆この『安全の3K』を常に意識して、各種安全の問題（危険）を解決し、職場全体での安全諸活動を活発化し、事故のない明るい職場づくりに努めましょう。（次長）

11月の安全運転のポイント

薄暮時や夜間は視界が悪く周囲の状況が把握しにくくなります。それが危険の発見の遅れや誤った判断などを招いて事故につながります。過去の薄暮時等の事故事例から、その防止策をまとめました。

1 薄暮時に横断歩行者と衝突

薄暮時、ヘッドライトを点灯せずに走行していたところ、対向車線から道路を横断してきた歩行者に気づくのが遅れて接触事故をしまいました。



事故防止策

薄暮時は、ドライバーから歩行者が見えにくいだけでなく、歩行者からも見えにくくなる時です。特にヘッドライトを点灯していない車は歩行者から見落とされやすくなります。そのため車が接近していてもそれに気づかず歩行者が横断してくる危険性が高まります。

ヘッドライトは視界を確保するだけでなく、自車を目立たせ見落とされないようにする役割もありますから、**薄暮時は早めにヘッドライトを点灯**して歩行者や他車から見落とされないよ

うにしましょう。

2 歩道を横切る際に無灯火の自転車と衝突

コンビニエンスストアに左折してはいる際に、歩道を無灯火で走行してくる自転車に気づくのが遅れて衝突した。

事故防止策

コンビニやファミレス付近は車だけでなく、自転車や歩行者も多いので、**歩道の手前では確実に一時停止**し、歩道の左右の状況を十分に確認しましょう。特に無灯火の自転車は発見が遅れやすいので、意識して接近していないかどうかを確認することが大切です。

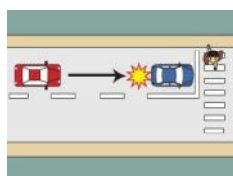


3 横断歩道者のために停止した前車に衝突

前車に追従して走行中に、横断歩道の手前で歩行者のために急停止した前車にブレーキが間に合わず追突した。

事故防止策

昼間であれば、前車の先の横断歩道や横断歩行者が確認できても、視界の悪い夜間は確認できないことがあります。そのため**前車が停止するかもしれない**といった予測ができず対応が遅れがちになりますから、**夜間は昼間よりも長い距離をとって**、予想外の前車の動きにも対応できるようにしておきましょう。



交通安全の誓い

一人ひとりの「交通安全の誓い」実践していただきますか。覚えていますか？

今一度検証し、防衛運転に徹して、交通事故を防止しましょう。

発行 兵庫森林管理署 安全衛生委員会



# 交通安全の誓い



- 交通事故の撲滅を目指して！ -

気持ちと車間距離  
にゆとりを持って  
運転の励行  
川畑宏二

人に優しい運転と  
防衛運転に徹して  
交通事故防止  
岩田幸治

ゆとり合いの気持ち  
を持って運転す  
る  
西田順次

気持ちと時間に余  
裕を持って、法定速  
度を守ります  
柴田隆文

周囲の状況を確認し、  
安全運行に努める  
金井信之

交差点での安全確  
認を確実にする  
小原富夫

「かもしれない  
運転」の励行  
宮下裕次

車間距離に注意し  
て運転する  
安井敬祐

防衛運転の励行  
小椋勝弘

無理をせず、疲れや  
眠気感じたときは  
早めに休憩  
沢悠希子

ゆとりを持って行  
動し、防衛運転に努  
める  
今井秀樹

無  
無  
違事  
反故

車間距離に  
気をつける  
大柿芳則

焦らずに防衛運  
転に努める  
田口康宏

スピードの出し  
すぎ、脇見運転をしな  
い  
北垣寛武

スピードを出さず  
に安全運転！  
大西数磨

スピードを控え周  
囲をよく確認し運  
転する  
上田正幸

交通違反をしない  
大本幹雄

無  
無  
違事  
反故

車間距離を十分に  
とる  
古賀崇晃

少し広めの車間距  
離の確保  
上山徹

スピードを控えめ  
に防衛運転に努め  
る  
石川哲也

急がば回れ  
名畑聡

スピード控えて車  
間距離確保  
防衛  
運転の励行  
中村誠幹

慌てず、焦らず、落  
ち着いて、安全運  
転に励みます！  
藤木俊行

周囲確認を必ず行  
い始動する  
松柏弘一

一時停止は確実に、  
5秒待って発進す  
る  
鳥谷啓輔

休憩する勇気を  
持つて、安全運  
転に努める  
棟久忠浩

何事も、心にゆとり  
を持って行動する  
中田茂己

時間・心に余裕を  
持つて防衛運  
転に努める  
宮達夫

車間距離を空けて  
運転する  
本谷駿介

特に交差点では安  
全確認の励行に努  
める  
田苗安英

出発前  
今一度確認を！  
平尾希美

心のゆとりを持っ  
て、安全運転を心が  
ける  
春名洋子

安全運転に徹する  
栗原千波

時間の余裕は  
心の余裕  
小田美穂

1分1秒でも心の  
ゆとりを持った安  
全運転を！  
畑尾龍美

防衛運転に徹し無事  
故無違反の継続  
兵庫森林管理署



安全速度  
30

## 事故は起こさず起こさせない

踏切注意  
追越し禁止

